

平成 20 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 森下 一喜
(コード番号：3765 大証ヘラクレス)
問 合 せ 先 IR・企業広報室長 石見 紀生
(TEL：03-5511-1400 (代表))

平成20年12月期第3四半期決算の前年同期実績からの差異に関するお知らせ

平成20年12月期第3四半期決算（平成20年1月1日～平成20年9月30日）における当社の業績につきまして、当社は連結及び個別の業績予想を開示しておりませんので、前年同期との対比を開示いたします。

記

1 差異が生じた理由

当期におきましては、従来のオンライン事業やゲーム開発事業だけではなく、コンシューマ事業が本格的に稼動し始め、お客様に多様なサービス・商品を提供することにより着実に収益に結びつけてまいりました。また、不採算事業であったポータル事業の縮小に伴う子会社の整理により、費用の抑制を図ってまいりました。

その結果、次のとおり売上高、経常利益及び四半期純利益が前年同期に比べ差異が発生する見通しであります。

連結売上高及び連結経常利益は、当社におけるオンライン事業が安定的に成長していること、子会社においてハードメーカーから受注した大型の家庭用ゲームソフト受託開発案件が一般発売開始されたことに伴う開発インセンティブ収入が発生したこと及び韓国の GRAVITY Co., Ltd. を子会社化したことにより、前年同期と比べ増加する見通しであります。この結果、連結経常利益は、経常損失から経常利益に転換しております。連結四半期純利益は、連結売上高及び連結経常利益が増加したこと並びに前年同期比に発生した投資有価証券評価損がなくなったことにより、前年同期と比べ増加する見通しであります。

また、個別売上高及び個別経常利益は、オンライン事業が安定的に成長していることにより前年同期と比べ増加、個別四半期純利益は、投資有価証券評価損がなくなったことにより前年同期と比べ減少する見通しであります。

2 平成 20 年 12 月期第 3 四半期決算（連結）と前年同期実績（連結）との差異

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1 株当たり 四半期純利益
前年同期実績（A） （平成 19 年 12 月期第 3 四半期）	5,575	△134	△157	△3,058	△34,296.34 円
今回発表業績（B） （平成 20 年 12 月期第 3 四半期）	8,273	968	1,196	△356	△3,357.31 円
増減額（B）－（A）	2,698	1,102	1,353	2,701	30,939.03 円
増減率（％）	48.4	－	－	－	－

3 平成 20 年 12 月期第 3 四半期決算（個別）と前年同期実績（個別）との差異

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1 株当たり 四半期純利益
前年同期実績（A） （平成 19 年 12 月期第 3 四半期）	4,703	177	288	△3,096	△34,726.87 円
今回発表業績（B） （平成 20 年 12 月期第 3 四半期）	5,542	492	503	△582	△5,489.63 円
増減額（B）－（A）	838	315	215	2,513	29,237.24 円
増減率（％）	17.8	177.5	74.6	－	－

以 上